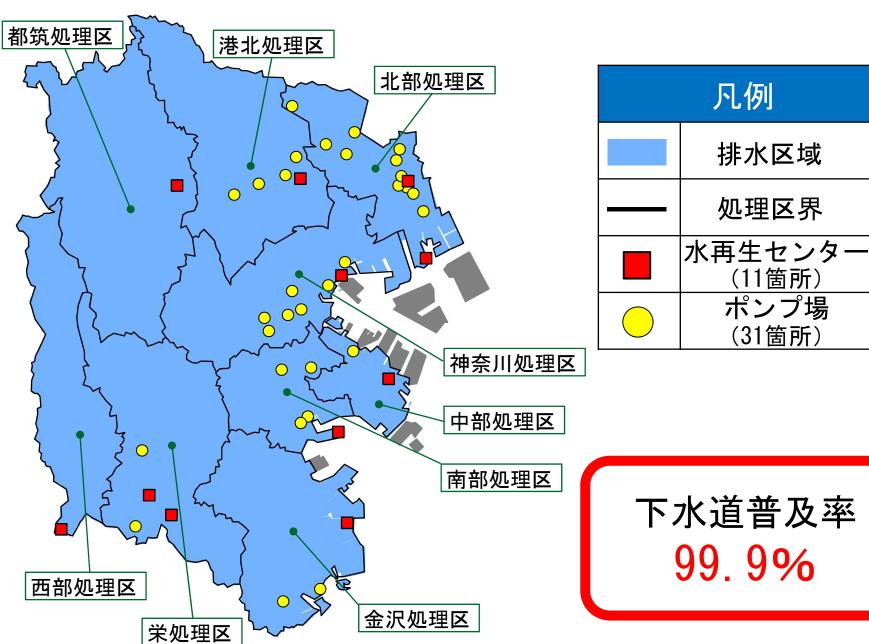


議第1257号 横浜国際港都建設計画下水道の変更 横浜公共下水道

■横浜公共下水道の概要



下水道普及率 99.9%

■上位計画

流域別下水道整備総合計画 (東京湾流域、境川等流域)

水質環境基準を達成し、水質保全及び都市の健全な発展と 生活環境の整備、向上を図る。

(下水道法第2条の2に基づき、神奈川県が策定)

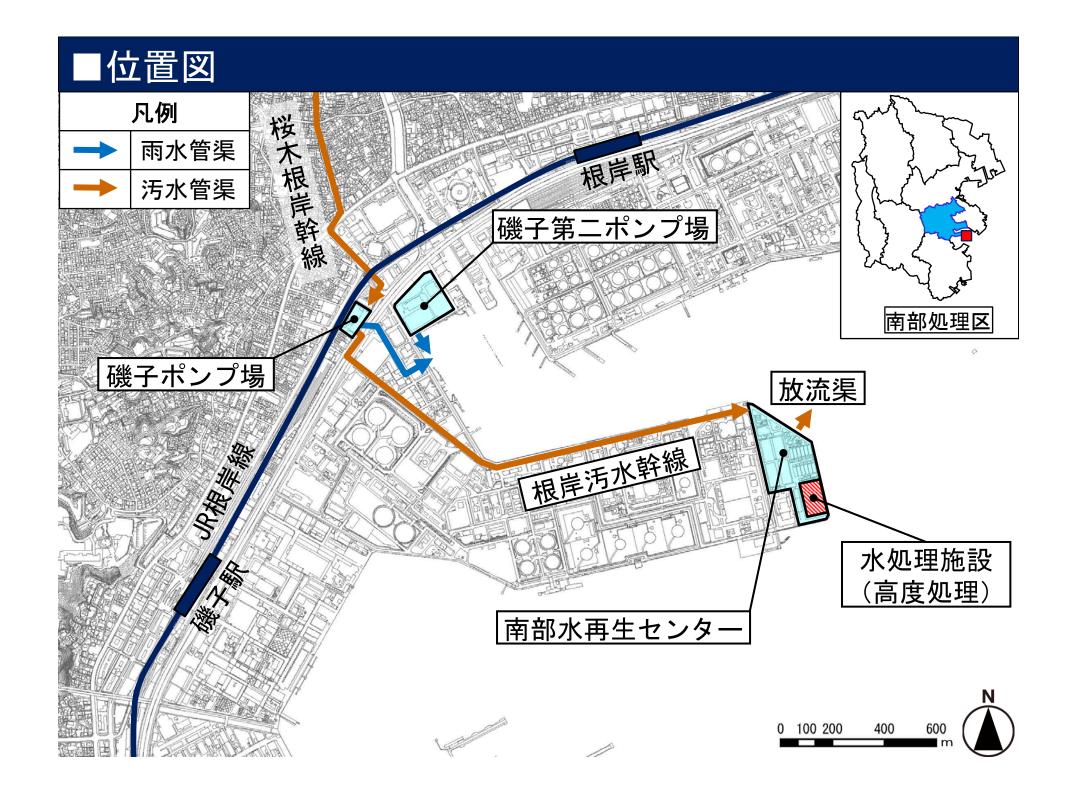
横浜市下水道計画指針

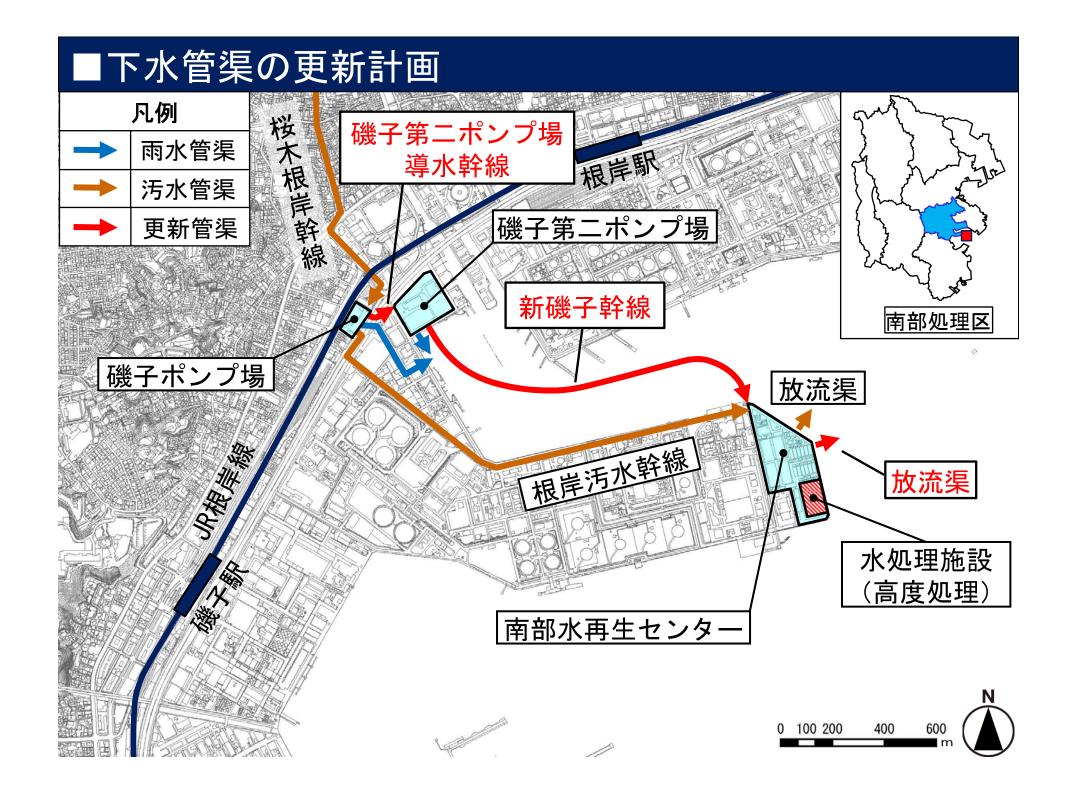
- ■地震対策
- 事業継続性を目指して重要な施設の耐震化を進める。
- 緊急輸送路下及び軌道下の管路施設の耐震化を図る。
- ■水処理
- 放流先水域の状況等を考慮して定めた計画放流水質に 対応した水処理を行う。

■上位計画

横浜市中期4か年計画2018~2021

- ■良好な水循環環境の創出
- ・ 水再生センターでの高度処理の導入や合流式下水道の改善を 図る。
- ■都市基盤の耐震対策
- 上下水道施設の耐震化を進め、災害に備えたライフライン施設 の整備を進める。
- ■公共施設の計画的かつ効果的な保全・更新の推進
- ・主要な施設ごとに策定している保全・更新計画や、施設の 確実な点検と優先度を踏まえた計画的かつ効果的な公共施設の 保全・更新を進める。







■都市計画法第17条に基づく縦覧

縦 覧 期 間

自 平成30年10月15日 至 平成30年10月29日

意見書の提出

なし